

User's Voice

チャットルームの存在に惹かれて

青学を志望し入学しました。



国際政治経済学部国際コミュニケーション学科
1年生 坂本 夏音さん (2019年度現在)

私はこのチャットルームの存在に惹かれて青山学院大学を志望校に決めました。空いている時間に気軽に行くことができ、無料でネイティブの方と会話をして、英語力やコミュニケーション力が伸ばせる場所がある大学はなかなか無いと思ったからです。チャットルームがあることで授業以外にも、学びの時間を作れることが良いと思いましたし、堅苦しくなくて楽しめると思いました。そして、大学に合格し、入学してすぐチャットルームについて詳しく調べて、行くようになりました。英語の授業で紹介を受けたけれど、その前に存在を知っていたので少し自慢げな気持ちでした笑チャットリーダーの方々も良い人ばかりで、予想した以上にとっても楽しくて、何度も通っています。大学で仲良くなった子も誘ってみたら、その子もチャットルームが大好きになって、今でもずっと利用しています。

チャットルームは、英語を話せるようになりたいけれど今までなかなか良い機会が無かったという人や、外国の方と話したいけれど勇気が出せないという人に本当におすすめです。私はもともと英語に自信が無く、外国の方と話したり留学に行く夢はずっと持っていたけれど、speakingが特に苦手でした。でもチャットルームに通ってから、英語を話すのが楽しくなり、もっと話したいと思うようになり、今では自分から話しかけたいとまで思えるようになりました。毎回のセッションで、周りの学生にもたくさん刺激を受けました。こんな風に相づちを打てば良いんだ、この表現いいなあなど、1対1じゃなくてグループで話すからこそ分かることもたくさんありました。少しずつ緊張も解け、発言をする恥ずかしさやためらいを克服できて、英語の授業でも積極的に発言できるようになりました。

ただ、チャットルームに行かない日が続くと、元に戻ってしまいやすいので、続けていくことをおすすめします！チャットルームは何度も行けるし、レベルを少しずつ上げていくことも可能なので、ずっと利用し続けられると思います。

初めて行くときは勇気がいると思いますが、行ってみたらとてもアットホームで、楽しめるので迷っているなら絶対に行ってみるべきです！

User's Voice

チャットルームは様々な機会を提供してくれるので
使い方は自分次第！英語を話す習慣も身につきました。



文学部英米文学科

1年生 田中 梅花さん (2019年度現在)

チャットルームには、空きコマ時間で一週間に2～5回通っています。その日に予約していなくても空きがあればセッションに参加したり、グループセッションだけでなく、Skypeを利用して行うIELTS対策セッションなどにも積極的に参加したりしています。留学に行くからその前にチャットルームで英語力を伸ばすという人も多いのですが、私は留学に行く予定はまだなく、ただスピーキング力を向上したいという目的で通っています。

通い始めたきっかけは、自分のスピーキングの英語力を伸ばしたかったからです。高校までは、実践的に英語を話す機会が全くなく、英語は机に向かって勉強をしていたので、大学生になっても英語は全然話せませんでした。青学には、チャットルームがあることを入学した時に知ったので、とりあえず行ってみようと思いました。始めは、一番下のレベルである初級のセッションから参加しました。私は自分の英語力の低さを感じるとともに、英語力を上げたい友達が周りにいることはモチベーションの支えになりました。中級、上級とレベルが上がるにつれて、セッションをともに行うメンバーのレベルが上がり、とてもいい刺激になりました。留学を考えている友達と留学についての情報を共有するなど、友達を作るきっかけにもなります。また、チャットリーダーとも仲良くなって、お昼ご飯を一緒に食べる時があります。

チャットルームには、通常のグループセッションだけでなくSkypeを使用してフィリピン人の先生とIELTS対策ができるセッションがあり、それにも参加しています。通常のセッションは会話を楽しむことに重きが置かれていると感じていますが、このセッションはよりアカデミックな英語を話す機会が得られ、先生のフィードバックがもらえるので、流暢さ、発言、語彙などの様々な重要な分野の英語力を上げられる機会でした。私は何度もこのセッションを利用しており、画面越しの先生に顔と名前を覚えてもらえるほど練習を受けました。

また、Skypeでニューヨーク大学の学生と話せるセッションがあったので、これにも参加しました。学生さんの中には、日本に何度も訪れた経験があったり、日本の大学院に通うことを考えていたり、たくさんの貴重な会話ができ、楽しかったです。

Welcome Party、Halloween Party、Thanksgiving Partyなどの様々なイベントを開催しているのでこれにも参加して留学生と交流するきっかけを積極的につくっています。特にThanksgivingは、日本には馴染みのない習慣ですが、日本にいながら海外の文化を理解するという素晴らしい機会を与えてくれました。

チャットルームを利用して、英語を話す習慣がついたので、英語でアルバイトの面接をした時も自信をもって受け答えをすることができ、採用も決まりました。この経験は今後、就活で英語の面接をする時に活かせると思っています。

User's Voice

チャットルームはいつも刺激でいっぱい！

毎日通いたい場所です。



国際マネジメント研究科

国際マネジメント専攻

2年生 TANG RUIさん (2019年度現在)

私はほぼ毎日、少しでも時間があればチャットルームに通っているヘビーユーザーです。入学が決まって、何か面白いことがしたい！と思っていた時に学生ポータルでチャットルームのことを知りました。当時は英語を学び始めてそれほど時間が経っていなかったということもあり、英会話の練習がキャンパス内できるの??しかも無料!と興味を持ち、参加することにしました。参加し始めると面白いし楽しい!チャットリーダーの出身国や文化について学べることもそうですが、彼らのバックグラウンドや大学での専攻がみんな違うので、チャットリーダーが持っている知識や関心がある事柄が様々で、彼らから色々なことを英語で学べて本当に楽しいです。会話の際の言葉の選び方や使い方など、センテンスの組み立て方もとても参考になり、自然とナチュラルな話し方が身につくとも助かっています。また、チャットルームを利用している学生の中には自分の信念・目標をしっかりと持っている志が高い学生や、興味や関心事が自分と違っている学生も多く、彼らからも多くのことを学んでいます。彼らと英語で意見を交わすことも本当に楽しく、チャットルームではいつもたくさんの刺激を受けています。

チャットルームでは英語以外の言語でもセッションを提供していて、私も現在勉強中の韓国語のセッションに参加しています。初めはあまり話せませんでした。少しずつ言いたいことを言えるようになってきました。その他にもドイツ語やロシア語に興味があり、学習したことはないのですが、チャットルームでドイツ語とロシア語のセッションにも参加しています。超初心者でも気軽に多言語セッションに参加できるところがチャットルームのいいところです。

チャットルームは雰囲気がとてもよく居心地がいいですし、スタッフの方も親切で毎日通いたい場所です。言語は毎日練習する必要があると思います。言語、特にスピーキングを楽しく練習できる機会を学生に提供してくれているチャットルームは本当に素晴らしい施設だと思います。

User's Voice



**通いたくなる魅力がいっぱい！
チャットルームは生活の一部になっています。**

国際政治経済学部コミュニケーション学科
1年生 北川 美帆さん (2019年度現在)

初めてチャットルームに行ったのは高校1年生の時でした。それまで、英語の授業や塾以外でネイティブの方と話す機会が全くなかった私にとって、とても勇気がいることでした。

しかし、大学生1年生になった今、チャットルームは生活の一部になっています。レベル分けされているので、緊張しすぎる必要もなく自分のレベルにあったグループセッションを、自分の好きなタイミングで受けられるので、チャットルームは勉強の場というよりも、コミュニケーションの実践の場という感覚で、継続するのが苦手な私でも楽しく続けることができます。ただご飯を食べるだけのいつもの昼休みの時間や授業の前後の時間を、チャットルームに行くだけで、楽しさも学びも得られより充実した時間になります。楽しさの中で、外国語を学ぶだけでなく、いろいろな国からきたチャットリーダーや、チャットルームを利用している他の学生たちとコミュニケーションが取れ、情報交換の場になるのもチャットルームの魅力の一つです。

「英語に触れたいけどなにかから始めていいかわからない」そう感じる方に、まずはチャットルームへ行くことをお勧めしたいです。

User's Voice



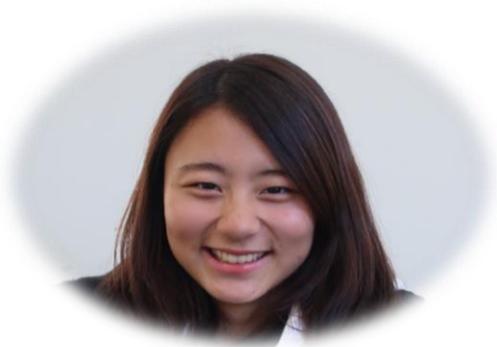
**チャットルームは自分の成長を
感じられる場所。一緒に愛用者になろう！**

国際政治経済学部コミュニケーション学科
1年生 西田 彩香さん (2019年度現在)

私はチャットルームを愛用している者の1人で、毎週2回ほど利用しています。入学してから今まで、チャットルームで留学生と話すことは私の英語学習のモチベーションとなっています。行く前には、頭で日本語から英語に切り替えて話しやすいようにしてみたり、自分の伝えたいニュアンスのまま伝えられないと悔しくて、少し調べてみたり。私の周りにはチャットルームで英会話が得意になった方が沢山います。私はまだまだスラスラ話せる訳ではないですが、チャットルームを通して確実に成長しているし、もっと成長できると確信しています。また、毎日話すトピックが決まっているので新しいことについて考える良い機会になりますし、留学生や他の日本人の学生と意見交換するのは楽しく、多様な考え方に何度も唸らされています。英会話塾はコストが高いです。それに比べてチャットルームは無料で何度でも利用でき、しかも大学の中にある。他大学の友人に話すと非常に羨ましがられます。英語を学ぶのにこんなに素敵な環境はないので、一緒に愛用者になりましょう！

最後に、貴重な時間を割いてチャットルームで私たちに楽しい時間をつくってくれている留学生にとっても感謝しています。

User's Voice

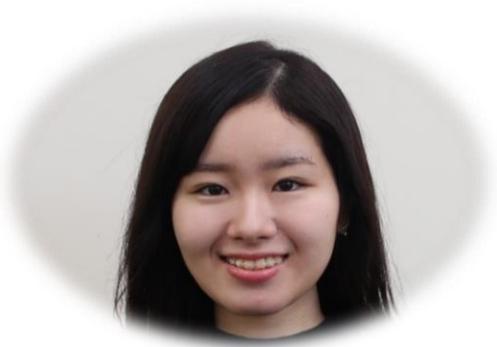


**チャットルーム大好き！留学生との交流で、
英語学習のモチベーションアップ！**

国際政治経済学部コミュニケーション学科
1年生 地主 奈々子さん (2019年度現在)

わたしはチャットルームが大好きです。わたしにとってチャットルームとは、大学生活に欠かせないものであり沢山のきっかけをもたらしてくれました。青山キャンパスの中でも、異質なこの空間がわたしは大好きです。大学生にとって外国の学生と関われる機会は当たり前のようにどの学生にもあるわけではありません。たくさんの国がある中で日本を選び、留学にきている学生たちとの交流は、語学能力の向上だけにとどまらず、諸外国から見た日本の印象や、日本国内にずっといたら気づかなかった日本の文化を再認識する機会をわたしにもたらせました。チャットルームを利用する学生たちも他の学生たちに優しく話しかけてくれるので、英語力に自信がない！という学生にももってこいなだなあと思います。わたし自身楽しく会話していく中で、これを伝えたい！と思って調べるなど、英語の勉強のモチベーションになりました。きっかけはどこにだって転がっているわけではないです。あとは私たち自身が1度足を運んでみる一歩なのではないでしょうか。私はチャットルームの存在がもっと青山の学生に広まり、その規模も大きくなって、留学生と日本人学生がお昼を一緒に食べるという光景が当たり前という状況が、チャットルームという空間から青山のキャンパス全体に広がっていくといいなと思っています。

User's Voice



**通い続けてよかった！自然な英語表現が
身につき、自分の成長が感じられます。**

総合文化政策学部総合文化政策学科
1年生 大城 夕奈さん (2019年度現在)

私は幼い頃から英語が大好きで、もっと英語を使う機会を増やしたいと思いチャットルームに通い始めました。チャットルームはいつも明るく穏やかな雰囲気、優しいスタッフの方々、同年代の様々なバックグラウンドを持った外国人留学生がフレンドリーに私たちを迎えてくれるのでとても居心地がいいです。

通い始めてまだ半年ほどですが、自然な英語表現やボディーランゲージを直に学びながら、同時に実践できる機会が増えたことで、学校の授業でも自信を持って発言出来るようになり、通い続けて本当によかった！と思っています。約30分のセッションはいつもあっという間に終わってしまいますが、コンスタントに続けることで、段々と自分の成長を感じることが出来ます！普段はなかなか触れ合えない外国人留学生と友達になるきっかけにもなりますし、気軽に始められるのもチャットルームの魅力的なところですよ！

User's Voice

楽しみながら英会話を練習したい？

ぜひ、チャットルームに行こう！



文学部英米文学科

3年生 田村 有咲さん (2019年度現在)

チャットルームに通い始めたのは一年生の秋、自分の英語力を実際の会話で使える英語にレベルアップしたいと思ったことがきっかけでした。通い始めたばかりの頃はチャットリーダーが言ったことを一度では理解できなかったり、自分の伝えたいことをうまく伝えられずにもどかしい思いをすることも度々ありましたが、時間をかけて練習を積むうちに自信を持って話せるようになってきたように思います。セッションを盛り上げてくれるチャットリーダーたちはみんなとっても優しくフレンドリーです。彼らと一緒に楽しみながら生きた英語を学べるというのがチャットルームの最大の魅力だと思います。また、グループセッションに参加することでたくさんの留学生と友達になれるのはもちろんのことですが、他学部の日本人学生たちとの交流を楽しむこともできます。自分の世界を広げたい、たくさんの人と交流したいと考えている人にとってチャットルームは最高の場所です。

User's Voice

チャットルームでは

英語力向上以上の成果を得ています。

国際政治経済学部国際経済学科

1年生 内山 智香子さん (2019年度現在)

私がチャットルームに通い始めたきっかけは、授業で課題となっていたからです。しかし、通っているうちに英語力の向上だけでなく、色々な国の人との交流の中で新しい視点も知ることができ、すごく充実した時間を過ごせると感じるようになりました。そのため、空いた時間があれば自主的に立ち寄るようにしています。後期には、授業数が減ったこともあり、ほぼ毎日通っているヘビーユーザーです。もちろん、たまに通うだけでも十分役に立ちますが、定期的に通うことで、英語を話すことに対する抵抗感を感じなくなったり、英語の発音が自然と身についてきたりすると思います。実践的かつ英語のレベルに関わらず、話しやすい雰囲気が魅力です。また、チャットルームで出会った友達も増えました。チャットルームに集まってくる人たちは、英語を頑張りたいと思っている人や海外経験が豊富な人が多く、刺激的です。さらに、様々な学部学科の人たちと友達になれるのも嬉しいポイントです。